

2019年12月20日

各 位

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク
株式会社大和証券グループ本社**『グリーンボンド』発行・販売のお知らせ**

～債券投資を通じて、より環境にやさしい経済・社会の発展を支援～

このたび、クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク（以下、「クレディ・アグリコル・CIB」という。）ならびに大和証券グループは、『グリーンボンド』の発行および販売を行うこととなりましたので、その概要についてお知らせいたします。本債券は、仕組債での売出としては、クレディ・アグリコル・CIB にとって初めての『グリーンボンド』の発行となり、大和証券株式会社が日本の個人投資家および法人投資家に販売いたします。

クレディ・アグリコル・CIB は、フランスの農業系金融機関として設立された総資産および自己資本（Tier1）ベースで世界最大手の金融グループ（参照：バンカー誌 2019年7月号）の一つである、クレディ・アグリコル・グループの法人営業・投資銀行部門です。クレディ・アグリコル・グループおよびクレディ・アグリコル・CIB は、クレディ・アグリコル・グループの中期計画及び社会へのコミットメントの一部として、革新的エネルギー・気候変動への対応に最良の手段を講じる企業やプロジェクトへのサポートを行っています。

クレディ・アグリコル・CIB が発行するグリーンボンドは、投資家の皆様に、環境にやさしい経済・社会の発展に取り組む機会を提供します。

グリーンボンドの調達資金の同額または相当額は、以下に示す1つ以上の適格カテゴリーへの新規または既存の投融資のファイナンスまたはリファイナンスに充当することを意図しております。

適格カテゴリー： 再生可能エネルギー
グリーン・ビルディング
エネルギー効率
クリーン輸送
廃棄物および水資源の管理
持続可能な農業および森林管理

大和証券グループは、代表執行役社長 中田誠司を委員長とした『SDGs 推進委員会』を設置し、グループ横断的に SDGs への取り組みを進めております。本債券の販売はそうした取り組みの一環であり、当社グループは今後も、SDGs 達成に向けて貢献するとともに、投資家の皆さまに新たな投資機会を提供してまいります。

CACIB「グリーンボンド」の概要

発行体	クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク	
スキーム	期限前償還条項付デジタルクーポン型 日経平均株価参照円建社債 (ノックイン 65)	期限前償還条項付デジタルクーポン型 日米2指数参照円建社債 (ノックイン 60)
期間	約3年	約5年
通貨	日本円	
販売単位	200万円以上100万円単位	300万円以上100万円単位
償還日	2023年1月20日	2025年1月21日
売出期間	2020年1月15日～2020年1月23日	
受渡日	2020年1月28日	

■ クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク (クレディ・アグリコル・CIB) について

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク (通称クレディ・アグリコルCIB) は、Tier1自己資本ベースで世界第12位 (バンカー誌 2019年7月) のクレディ・アグリコル・グループの法人営業及び投資銀行部門です。欧州、米州、アジア太平洋地域、中東およびアフリカにまたがる約8,000人の従業員が顧客の金融ニーズを満たすサポートを世界各国で行っています。クレディ・アグリコルCIBは、資本市場、投資銀行、ストラクチャードファイナンス、コーポレートバンキングにおける様々な商品を大手法人投資家である顧客に提供しています。また、クレディ・アグリコルCIBは、気候変動ファイナンス領域のパイオニアであり、この分野ですべての顧客に包括的に商品提供をするマーケットリーダーです。

クレディ・アグリコルCIBは、2003年に赤道原則に署名したフランスの最初の銀行であり、長年にわたり、持続可能な開発に取り組んできました。また、グリーンボンド市場の先駆者であり、2012年から幅広い発行体 (国際機関、事業法人、地方自治体、銀行) の公募債のアレンジャーを務めた他、グリーンボンド原則とソーシャルボンド原則の共同立案者の一つでした。そのために設立されたサステナブル・バンキング・チームの専門知識とすべてのバンカーの強いサポートにより、クレディ・アグリコルCIBはグリーンボンド市場で最も活発な銀行の1つです。

日本におけるクレディ・アグリコルCIBはウェブサイトをご参照ください：www.ca-cib.co.jp

■ 大和証券グループについて

大和証券グループは、1902年創業の日本を代表する独立系総合証券グループです。グローバルなネットワークにより、世界中の顧客に対し資産形成や企業活動の支援といった金融サービスを提供し、社会及び経済の発展に貢献しています。主要な事業は、エクイティ、債券、投資信託、デリバティブおよびその他金融商品の開発・提供、エクイティ・債券等の引受業務、M&Aをはじめとするアドバイザー業務に加え、アセットマネジメント業務や投資業務、システム関連業務です。また、2011年には銀行業に参入。

大和証券グループの営業拠点は、日本をはじめ、米国、欧州、およびアジア・オセアニア地域に広がっています。世界中に約16,000人の従業員を抱え、顧客からの預り資産残高は約65.2兆円となります。(数字は全て2019年9月末現在)

以上

お問い合わせ先：

大和証券グループ本社 広報部 山村・青山・上岡・橋本(Tel. 03-5555-1165)

【手数料等およびリスクについて】

◇手数料等の諸費用について

- ・ 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。
- ・ 外貨建債券につきましては、「外国証券取引口座設定申込書」を取りかわし、口座管理料〔通常、年間3,300円（税込）〕を別途お支払いいただきます。

◇ご投資にあたってのリスク等

- ・ 債券の価格は金利変動等により上下いたしますので、償還前に売却する場合には、投資元本を割込むことがあります。
- ・ 外貨建債券を円換算した価値は、利金・償還金として支払われる外貨の円に対する為替水準により上下いたしますので、これにより投資元本を割込むことがあります。
- ・ 債券の発行者または保証者および利金・償還金として支払われる外貨発行国の経営・国情・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。

◇ご投資にあたっての留意点

- ・ 商品毎に手数料など諸費用およびリスク等は異なりますので、契約締結前交付書面、目論見書等をよくお読みください。

商号等： 大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会： 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人金融先物取引業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

大和証券

Daiwa Securities